GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2014-2015 Rotary International District 2760

ガバナー月信

4

2015 April

桜の神宮

※掲載されている写真等の無断転載はご遠慮ください。

桜の神宮

熱田神宮は、春になると、いろいろなところで桜を楽しんでいただけます。

ガバナーメッセージ……2
雑誌月間……3
地区大会について……4
ＩＭ報告……8
委員会報告……9
お知らせ……10
ロータリーデー開催報告……12
ロータリーコーディネーターニュース……14
文庫通信……15
会員数及び出席報告……16

▲若林紀男ＲＩ会長代理

ガバナーメッセージ

ガバナー 近藤 雄亮

皆さんこんにちは。2月21日・22日にRI会長代理としましてRI第2660地区大阪東ロータリークラブ所属のパストガバナー若林紀男様ご夫妻をお迎えし、半田ロータリークラブをホストとして当地区地区大会が盛大に行われましたこと、先ずもって地区内会員の皆様方にご報告するとともにお礼を申し上げます。地区内最大かつ重要な行事として私も大変緊張して臨みましたが、皆様方の温かい声援、励ましに後押しされ2日間無事に大役を全うすることができました。若林様はロータリー活動について大変造詣が深く、ご活躍なさっています。初日、半田会場でお会いした時から緊張の中にも大変気さくにお付き合いして頂き、その人柄の良さに私もほっとしましたし、幸せだと思いました。多分皆さんもそう思われたと思います。若林様のRI会長代理としてのご挨拶は最後の講評まで本当に心温まるもので、出席者全員に親近感・感動を与えて下さったと思います。私も感動を覚えました。若林様が言っておられました「素晴らしい人との出会い、そしてその人の卓話がその後の自分のロータリー活動を変えた」その一言がロータリアンにとってロータリー活動の中に自分の存在価値を見つけ出し、さらなる活動をするきっかけになることは間違いないと思います。田中作次元RI会長も同じ内容のことを言っておられました。私が月信7月号で「人との出会いは人生の喜び、育まれた友情は人生の宝」と申し上げましたが、私自身若林様との出会いは私の人生にとって本当に喜びでありました。これからは若林様との友情を育み私の宝にしたいと願っております。最大行事の地区大会も無事終わり、この月信が皆様のお目にとまります時には私の任期も残すところ3ヶ月になりますが、まだまだ行事が残っておりますので6月30日まで全力で頑張ります。今後とも皆様方のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

さて、今月は雑誌月間です。当第2760地区地区大会で記念講演をされました丹羽宇一郎さんが次の様に言っておられます「心の許容度の幅を広げないといけません。即ち相手を認める、相手の言い分を聞くこと、それは謙虚と言い換えてもいい。謙虚さはどうすれば生まれるか？非常につらい体験から生まれる。もし、そういう体験がなくても読書が謙虚さを与えてくれます。色々な経験をした著者の貴重な言葉をおのれの心のひだに刻むことです。人というものは仕事で磨かれ読書で磨かれ、そして最後は人で磨かれる。このことを是非若者に伝えたい」。彼はこうも言っておられます「社会科学の分野には、自然科学と違って絶対的な正解はありません」、ゲイリー C.K. ホアンRI会長も以前こんなことを言っておられます「人生において絶対的に正しい答えはない、我々はさまざまな選択肢を与えられています。時に私達はよく考え、物事を違った角度から眺めなくてはなりません。正しい選択をすることは、与えられた機会を最大限生かしてくれます。それを教えてくれるのがロータリーです」。お二方が共通しておっしゃるのは、人は体験して色々学ばなければならない。もし、自分が体験できなくても、出来るだけ多くの先人達の心に残る体験談を聞いたり、書物を読んだりして自分の進むべき正しい道をみつけだすべきではないか。幸いにしてロータリーは例会という人との出会い、そして語り合う場を提供してくれますし、毎月発行される「ロータリーの友」という素晴らしい雑誌があります。ロータリーの友にはRI会長メッセージ、ロータリーの歴史、感動した体験談などなど情報満載であります。義務だから仕方なく読むというのではなく、さまざまな選択肢の中で、正しい道を歩む道標を見つける為に関心をもって読みましょう。また、ロータリー文庫に所蔵されています先輩方の本も大変参考になります。会長・幹事・会員の皆さん宜しくお願いします。

Let’s read the「ロータリーの友」in order to choose the Better Direction of Life.

雑誌月間によせて

地区広報委員会 委員長　篭橋 美久

例年 4 月は「雑誌月間」で、月刊誌『ロータリーの友』普及のための月間です。

『ロータリーの友』は RI 世界とつなげる媒体となる雑誌であり、日本中のロータリアンを結ぶエキスであると思います。

入会以来、『ロータリーの友』を出来る限り目を通すようにして参りました。先輩諸氏が次のように言われました。『ロータリーの友』はロータリアンにとって、“ ロータリーの百科事典 ” であり、“ 教科書 ” また “ ガイドブック ” であり、且つ “ 生涯の友 ” であると形容されました。

この様に、唯のロータリー雑誌ではなく、我々ロータリアンにとってどんな存在意義があるのかを考えて頂く月間ではないでしょうか？

生涯の友とは、ロータリアンになった時からお互い生涯の友達となり、良き友達という財産を得たようなものです。これらの絆をより強くし、ロータリーの知識を増やし、行動するためには、世界で日本でどのような奉仕活動をしているのか、また、どのようにしたら良い奉仕活動が可能かの指針を得るための機関誌でもあります。

ロータリーの発展にとって欠かすことが出来ない情報源誌であると言っても過言ではないと思います。

また、『ロータリーの友』の掲載は、公開討論の場でもあります。

これは、意見の開陳、経験、職業から得た知識などを掲載し、ロータリアン同士が議論を交わし、交流を図る場として提供しています。これらを通じロータリアン同士の新しい出会いを見出し、親交を深め益々の絆をより強くしているのが、『ロータリーの友』であると思います。

このように、我々ロータリアンにとって、ただの機関誌ではなく、見識を高め、より良いロータリーを目指すための必要不可欠な機関誌であります。

ロータリアンとしての品位、品格を会得し、社会に貢献することが求められていますが、これらは、昨今の社会のひずみであろう “ 気薄な人間関係 ”、日本独特の “ 思いやり ” が少し影をひそめ、社会全体を改革しなければとの思いから、ロータリー内に於いても求められているように思います。

このように、ロータリアンとして、益々の高潔な品位、品格を求めるための指針満載の月刊誌『ロータリーの友』の購読を通じて、より良い社会、より良いロータリーの構築を目指しては如何でしょうか。

地区大会について

RI 会長メッセージ

2014-15年度国際ロータリー会長　ゲイリーC.K.ホァン（黄其光）

ロータリアンならびにご来賓の皆さまへ

この度は、2014-15 年度地区大会へご出席いただき、誠にありがとうございます。

地区大会は、ロータリアンとロータリーファミリーの皆さまが親睦を深め、さまざまなプログラムや活動について学べるだけでなく、地区が達成してきた活動や取り組みをともに祝うための絶好の機会です。私も妻のコリーナとともに、数々の素晴らしい地区大会に参加したことを思い出します。皆さまには、この特別な機会を最大限に生かしていただけることを願っております。

孔子はかつて、「ただ座って暗闇を呪うよりも、ろうそくをともした方がいい」

と述べました。これは私がとても大切にしている言葉です。地元や海外の地域社会で日々プロジェクトを行うロータリアンはまさに、この考え方を実践している、つまり、行動を通じて「ろうそくに火を灯している」と言えるでしょう。

今年度、私から皆さまへのチャレンジは、ロータリーの活動をもっと楽しくし、会員基盤を強化するだけでなく、より多くの実り多いプロジェクトを実施し、もっと多くの人びとにロータリーのメッセージを伝えることで、「ロータリーに輝きを」もたらすことです。「ロータリーに輝きを」は今年度のテーマですが、この言葉にはテーマ以上の意味があります。それはつまり、私たちがロータリーでどう生き、どう活動するか、また、クラブ、地区、国のレベルで、私たちが毎日どのように好ましい変化をもたらすことができるかを問うものでもあります。

この地区大会で素晴らしい時間を過ごされますことを願っております。さらに、会場を去る時には、これまでよりも高い奉仕目標への意欲、ロータリーの成長に対する献身、世界でもっと多くのよいことを行うためのエネルギーを感じていただけることを心より願っております。ともに「ロータリーに輝きを」与えてまいりましょう。

心を込めて

RI 会長代理あいさつ

RI 会長代理　RI 第 2660 地区パストガバナー　若林 紀男（大阪東 RC）

2014-15 年度第 2760 地区の「地区大会」開催を心よりお祝い申し上げます。

私は、Gary C.K.Huang RI 会長より代理として任命されました第 2660 地区パストガバナーの若林紀男でございます。

近藤雄亮ガバナー並びに貴地区内ロータリアンの皆様と二日間に渡り地区大会を楽しく学び、親交を深められます事を大変光栄に存じますと共に、大会の成功をお祈り申し上げます。貴地区に於いて近藤ガバナーは RI 方針「ロータリーに輝きを」と共に地区方針「集まろう・語ろう・楽しもう」を掲げ、地区行事・クラブ公式訪問等を通じ指導され、地区行動指針に示されている行事への積極的参加・多様性の再認識・奉仕の理想と実践・会員増強に対して様々な活動が行われ、今年度の３分の２が経過した現在、その成果を得られたことと思います。

私は 2003-2004 年度、第 2660 地区のガバナーを務めさせていただきました。就任中の 2004 年 5 月には大阪で RI 国際年次大会（世界大会）が開催され、ホスト地区ガバナーとして大会に携わりました。日本全国より大勢のロータリアンに大会にご参加いただき、参加人数 45,381 名は未だ最高記録として残っております。その折には第 2760 地区からも数多くの登録をいただき熱き友情を感じました。

また、その年度、私共の地区大会には RI 会長代理として、貴地区の故加納　泉パストガバナーにご臨席賜わり、年齢差のある若輩ガバナーの私に懇切丁寧にご指導いただき大変感激致しました。その私がこの度、会長代理として任を頂きましたのも何か強い御縁を感じております。

最後に大会中、私共夫婦エイド役をお引き受け下さいました同期パストガバナーの豊島様ご夫妻に心より御礼申し上げます。

ガバナーあいさつ

RI 第 2760 地区ガバナー　近藤 雄亮

この度 RI 会長代理としまして RI 第 2660 地区大阪東ロータリークラブ所属の若林紀男様ご夫妻をお迎えし、地区内外から多数のロータリアンに参加して頂き、半田ロータリークラブをホストとし伝統文化の色濃い半田市とリニア新幹線の基点となる名古屋市において盛大に地区大会を開催することが出来ましたことを大変嬉しく思います。

今年度は RI テーマ “ ロータリーに輝きを ” のもとにゲイリー C.K. ホァン RI 会長が打ち出された 5 つの強調事項の具体的な指針を掲げ地区内クラブが頑張っております。また、地区方針 “ 集まろう・語ろう・楽しもう ” を理解し、実践して頂いております。特に地区行動指針の一つである奉仕の理想と実践の説明の中で申し上げておりましたが、地区内の縦割り組織に横串をさし一体感をもった組織の横断的連携活動をしたいという願いについて、正に WFF（ワールドフード＋ふれ愛・フェスタ）のイベントを通じ実現することが出来ました。地区･クラブ単位でのロータリーデーを行い､ロータリーファミリーは勿論のこと一般の方々にもロータリー活動について理解をして頂き、公共イメージと認知度向上ができたと思っています。地区大会では、私が地区内 84 クラブを公式訪問させて頂いた時、見て・聞いて・感じた事を率直に述べさせて頂きます。また、最近特に新世代に関する奉仕活動が重要視されていますが、発表時間をもうけロータリアンに対する彼らの認知度を上げたいと願っております。記念講演は、経済界はもとより、中国大使としてご活躍され、世界事情に大変明るい丹羽宇一郎様にお願いいたしました。地区大会は地区における大変重要な総くくりのイベントであります。大いに語り合い、楽しみ、有意義で心に残る大会になりますことを心より祈念致しております。

地区大会を終えて

地区大会実行委員長　杉浦 三郎

国際ロータリー第 2760 地区、2014-15 年度地区大会、若林紀男 RI 会長代理ご夫妻をお招きし、参加総数 2,601 名 (地区外登録 24 名、地区内登録 2,432 名、ロータリーファミリー 145 名) の多数のご参加を頂き、盛大に開催出来ましたこと厚く御礼申し上げます。

ホストは半田クラブが努めさせて頂き、支援クラブとして常滑、東海、東知多、半田南、知多、大府の 6 クラブ南尾張分区一つになって準備させて頂きました。お陰さまで大過なく地区大会が開催出来ましたこと、ひとえにロータリー各位の絶大なるご支援とご協力の賜物と厚く御礼と感謝申し上げます。

大会 1 日目は、いろいろご不便をお掛けいたしましたが、地元半田市福祉文化会館で開催、山車カラクリ・囃子と半田ジュニアブラスバンドでご歓迎致しました。

RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会は 224 名のご登録を頂き、ウェスティンナゴヤキャッスルで開催、古くから半田の祭礼において伝承されている愛知県無形文化財の「大獅子・小獅子の舞」で、ご歓迎致しました。そしてパーティーでは名妓連、安城芸妓のおもてなしで大いに交流の輪が広がり、最後には豊島ガバナーエイドのご指名で名妓連による名古屋名物「シャチホコ」が演じられ大変盛り上がりました。

大会 2 日目は、引続きウェスティンナゴヤキャッスルで開催、オープニングアトラクションは、能楽笛方藤田流十一代家元、藤田六郎兵衛氏 (重要無形文化財・能楽・総合指定保持者) の演奏で、若林紀男 RI 会長代理ご夫妻をご歓迎致しました。

地区大会について

若林紀男 RI 会長代理は、黄其光 (ゲイリー C.K ホァン)RI 会長のメッセージでは、私達参加者に分かり易く伝えて頂きました。そしてすばらしい経歴、経験と、その豊かな人間性で参加者一同を魅了するスピーチを頂き、大会がすばらしい雰囲気になっていったことを私は感じました。大変ありがとうございました。

友愛の広場では、前日とは別の山車力ラクリ・囃子が上演され雰囲気を盛り上げました。

２日目午後の部オープニングアトラクションは、コールロータリーの皆様にご登場頂き演奏曲の中に、我半田出身の童話作家新美南吉の詩「枇杷の花」を歌って頂き、大変大会を盛り上げて頂きました。

記念講演会は、前中国大使の丹羽宇一郎氏に「中国の大問題と日本の将来」の演題でご講演を頂きました。経営に関する豊富な実績、中国大使として現場での貴重な体験をもとに、中国との友好関係の重要性、日本の将来を担う若者の教育の重要性について話された。すばらしいご講演に参加者一同最後まで聞き入っていました。

最後に大会ホストについて、南尾張分区として何年もパスをしていましたが、２年前の会長幹事会でいろいろ議論しルールを作る中で、今回は半田クラブは２回目のホストですが、他の６クラブも支援クラブとして参加して頂いた。「南尾張分区は一つ」の意識がさらに高まった。今後の事業に反映されるものと確信致します。

半田クラブは64年の歴史がありますが､会員は常に新しく変わっている｡このような大きな事業｢地区大会のホスト」を、クラブ一丸となって実施することにより、連帯感、達成体験が生まれ、年齢差、在籍年に関係なく活動ができると思います。又会員増強にも好影響を与えるものと確信致します。

東名古屋分区　ＩＭ報告

東名古屋張分区担当 ガバナー補佐　松野 一彦

３月１２日（木）名古屋東急ホテルにて、近藤ガバナーをはじめ６２１名の皆さまのご臨席・ご登録を賜り東名古屋分区のＩＭを開催することができました。本当にありがとうございました。ホストを務めました当名古屋東山ロータリークラブは１８年目を迎え、会員数３４名と少なくはなりましたが、今年度は例会出席１００％を自然達成するなどチームワークは抜群、今回のＩＭ開催にあたりましても早川実行委員長を中心に会員全員で準備を進めて参りました。

テーマを「変革のロータリー　～ Challenge & Response」とし、基調講演は 13-14 年度地区職業研修チーム（ＶＴＴ）のメンバーとしてフィリピンにて腹腔鏡手術を行い、現地の医療技術向上に貢献された名古屋市立大学大学院教授の竹山廣光先生にお願い致しました。

実は先の財団委員会にて竹山氏のお話を拝聴し、これはぜひもっと多くの方に知って頂くべきだと感じＩＭでの講演を依頼したものです。実際の手術の様子やその後もフィリピンから名古屋市立大学へ学びに来られた話など、ユーモアを交えて分かりやすくお話頂けました。民間レベルでのこうした国際貢献、国際交流こそ、ロータリー活動の根源を成すものであり、とても興味深い話に、皆さまも引き込まれたことと思います。

また、懇親会ではそろそろ春の気配をそこかしこに感じ始めた頃とはいえ、２日前には吹雪という中､ひととき寒さを忘れて楽しんで頂こうとハワイアンムードたっぷりの「Team Polynesian Entertainers Live Show」をお届け致しました。近藤ガバナー、髙須地区幹事にもアトラクションにご参加頂き、会場全体がなごやかな南国ムードに包まれました。

最後の「手に手つないで」も大きな笑顔の輪に包まれ、ホストクラブとしてホッと致した次第です。不手際が多々あったかとは存じますが､あらためてロータリーの友情に感謝致します。

竹山教授

ガバナー・地区幹事と

R財団へ寄付

アトラクション

地区指導者育成セミナーについて

地区研修委員会　副委員長　小川 宏嗣／委員　太田 達夫

2015 年 2 月 21 日、2014-2015 年度地区大会第一日目が半田市福祉文化会館で開催されました。公共施設を使っての大会でしたが、ホストクラブの半田ロータリークラブを始め、南尾張分区各クラブの協力により、休憩時間に山車からくりやお囃子があり地方色豊かな素晴らしい大会でした。特に地区指導者育成セミナーについては、事前の打ち合わせどおり、万全に準備していただいたことに感謝を申し上げます。

来賓として近藤雄亮ガバナー 加藤陽一ガバナーエレクト、松前憲典パスト研修リーダーをお迎えし、午前 10 時 30 分定刻通り近藤雄亮ガバナーの点鍾・挨拶で開始されました。

次に成田洋之地区研修委員長の挨拶と講師紹介がありました。講師である 2770 地区パストガバナー 中村靖治氏は、国際ロータリーにおいて研修リーダーを務められ、現在 RLI 日本支部 事務局長で有り、RLI 方式の研修の第一人者であります。

講演はロータリーの誕生の時代背景から始まり、ロータリーの歴史を踏まえての大変幅広い内容でした。

特に研修の必要性について、

「ロータリークラブの指導者には、いろいろな指導者がいます。ロータリーについての知識を持った良い指導者のいるクラブでは価値あるプロジェクトに多くの会員が関わり、ロータリーアンとしての充実感を体験して、質の高い例会を実践しているので、結果として 会員を育て、会員基盤を維持し、退会防止に繋がっています。一方、僅かな知識しか持たず、クラブの活動を前進させていくのに必要な指導力が無いままに指導者に就任するケースもあり、このようなクラブではクラブの弱体化に繋がります。指導者研修の必要性がここにあります。」

と、リーダーとなる会長幹事に付いては、「ロータリーの理解が必要」と説かれました。

又、中村パストガバナーは、国際ロータリーパスト会長 田中作次氏の側近秘書的存在にあり、田中会長の身近な話もなされ、ロータリーアンとしての精神性、「忍耐・寛容・謙虚さ」についての話は印象的でした。

最後に当日の出席状況ですが、2760 地区 83 クラブ欠席会長 4 名幹事 5 名、会長・幹事共に欠席クラブが 2 クラブでした。当日出席できなかった会長幹事は、大変残念な思いを持たれていると思います。会長、幹事エレクトの一層の研修をお願いし、来る年度の一層のご活躍を祈念します。

豊田中ロータリークラブ　創立 15 周年記念例会報告

豊田中ロータリークラブ　会長　中山 憲和

平成 27 年 2 月 28 日に豊田中ロータリークラブ創立 15 周年記念例会を開催しました。桐渕利次ガバナー補佐を初め永田裕分区幹事、特別代表代理の深田利幸様、西三河中分区の会長幹事の皆様、友好クラブであります台中文心ロータリークラブの皆様、ローターアクトクラブ、とよた学生プロジェクトの皆様にお越しいただきました。

記念式典ではロータリー財団、米山記念奨学会への寄付、豊田市内のこども園への絵本の贈呈を行いました。15 周年を区切りとし 20 周年に向けて新しい活動を行いたいと考え、検討を重ねた結果、とよた学生プロジェクトの皆様との共同事業として、豊田市内のこども園に絵本を贈る事業を企画いたしました。とよた学生プロジェクトとは豊田市在住、または近郊の大学生を中心として 2001 年に結成されたボランティアグループです。豊田市の「まちづくり」に貢献して地元豊田をもっと盛り上げ、学生だけでなく地域に暮らす様々な人たちとのつながりをつくる為に、活発な活動を行っています。この事業は創立 20 周年までは継続する予定で、多くの良質な絵本に接することにより、園児の情操教育につながることを期待しています。

記念祝賀会ではフリーアナウンサーの平野裕加里さんとソプラノ歌手の久保田陽子さんをお招きして和気藹々の雰囲気の中、楽しい時間を過ごさせていただきました。久保田陽子さんはロータリーソングもアレンジして歌っていただきました。

名古屋丸の内ロータリークラブ創立 20 周年記念式典報告

名古屋丸の内ロータリークラブ　会長　永井 克昌

平成 27 年 3 月 6 日、名古屋丸の内ロータリークラブ創立 20 周年記念式典をご来賓各位多数のご臨席を賜り名古屋クレストンホテルにて開催致しました。

当クラブは、1995 年 3 月 9 日、名古屋港ロータリークラブ（当時のクラブ名称）をスポンサーにして、チャーターメンバー 41 名で発足しました。

式典の前には、名古屋みなとロータリークラブと合同で例会を行うことが出来ました。

式典では、来賓の紹介、ガバナーよりのお祝辞、記念事業報告（ロータリー財団・米山記念奨学会への寄付、愛知県立名古屋聾学校・名古屋中央ローターアクトクラブへの支援）、同目録贈呈式、最後に記念講演「カンボジア支援事業 10 年の歩み」として、現地でのプロジェクトマネージャーをお願いしている Dr. ソー・ケーン・テックをお招きし、お話をして頂きました。

祝宴においては、ご来賓のガバナー、ガバナー補佐、名古屋市内 24 クラブの会長•幹事（代理含）、名古屋みなとロータリークラブ会員、友好クラブ締結の岡山丸の内ロータリークラブの皆さんらと、トランペット演奏の中、ロータリー会員間の友好を図る事が出来ました。

最後には、ロータリーソング「手に手つないで」を参加者全員で輪になって合唱し、楽しく過ごせました。

犬山ロータリークラブ

開催日：2014 年 10 月 12 日 (日)　　報　告：幹事　田中 茂生

我が犬山ロータリークラブは、本年不易流行を目指し伝統と共に新たな奉仕活動に光を当てロータリーデーを開催しましたのでご報告します。

「あなたも地域見守り隊」を旗印に社会奉仕活動のオレンジリング推進運動（痴呆老人サポーターキャラバン）と国際奉仕活動の多文化共生推進運動（在留外国人との交流活動）の 2 つの活動を犬山市、扶桑町及び周辺地域の人々に啓蒙する目的で、最近健康増進の目的で流行っております自転車競技のポタリングを取り上げ、自転車の散歩や散策を通して地域の環境、交通問題に触れ、合わせて健康推進のためのポタリングツアーを企画し､犬山ポタリング協会と共催で「自転車散歩 in 犬山 2014」を開催いたしました。

2014 年 10 月 12 日(日)犬山城前の広場にポタリング参加者 670 名が集いました。ここで犬山ロータリーメンバーは、ポタリング参加者へのオレンジリング（痴呆老人サポーターキャラバン運動）の考えを推進するためのオレンジリボンの自転車ハンドルへの装着参加を実施し啓蒙を図りました。当日は犬山市内の 4 つのブースを通過してそれぞれのブースでスタンプと体験をしていただく企画の中で、第一のブースを犬山ロータリークラブが担当しました。

会場の犬山市民文化会館とその前の広場では犬山市商工振興祭が開催され多くの団体が商業テントのブースを設け賑わっておりました。その 1 ブースをポタリングの通過点としてテントを 2 張り設置し｢2014 ワールドフードフェスタ犬山」と題し、ブースを設けて外国の家庭料理を紹介し、食べてもらい、各国の料理を堪能してもらうことで多文化に触れ、コミュニケーションを図りました。ポタリング参加者 3 世代、日本全国からの参加者 600 名に加えて商工振興祭に参加した犬山市及びその周辺の人々 1,000 名に多文化共生事業を展開している NPO シェイクハンズの協力のもと､7 カ国（ペルー、ボリビア、中国、ブラジル、ミャンマー、ベトナム、フィリピン）の家族の参加家庭料理の配布し､「あなたも地域見守り隊」と云うキャチフレーズで、多文化共生、オレンジリング運動の二つを啓蒙するためのバッチを配布しました。

協力団体としては、犬山ポタリング協会があり、共催者として自転車散歩 in 犬山を企画し愛知県自転車協会、犬山市とともに参加者の募集、コース設定、を担当。多文化共生を進める目的で NPO 法人シェイクハンズ及び犬山扶桑地区在留外国人の家族の参加､それぞれの郷土料理を提供するブース設定と参加者､一般来場者へのワールドフードの提供、犬山商工会議所：当日は商工振興祭を開催し場所と参加ブースを提供ポタリング参加者の中継点の確保に協力。犬山市をあげての事業となりました。

ポタリング参加者と一般市町民に参加を願い配布しました後日 11 月 29 日（土）のオレンジリング推進運動例会と 2 月 14 日（火）の多文化共生推進例会を開催し『あなたも地域見守り隊』という考えを啓蒙し参加した 3 世代の人に理解していただく機会を設けました。NPO 法人シェイクハンズ主催の「多文化共生シンポジウム」の愛知県、犬山市と共に後援をし、育成資金を渡しました。

現在急速に進む高齢化社会の到来とそれに伴う痴ほう老人の増加､徘徊問題。厚生労働省をあげてのキャンペーンで本年の犬山ロータリー社会奉仕運動であるオレンジリング推進活動（痴呆老人サポーターキャラバン）と残留外国人とその子供たちを取り巻く環境と諸問題、愛知県は全国第 2 位の在留数あり我が犬山市も県下有数の在留数です。多文化共生のための問題点は日本語に対する識字率の低さが影響しており地域皆で解決しなければならない問題です。この二つの活動を合わせて『あなたも地域見守りたい』という考えを啓蒙し参加した 3 世代の地域住民及び東海三県からの参加者に広げることができました。

尾西ロータリークラブ

開催日：2014 年 10 月 26 日（日）　　報　告：幹事　森 新

会　場；尾西商工会主催「尾西まつり」会場

事業名；「無料歯科相談・おくすり相談」

毎年開催される地元の行事である「尾西まつり」への協賛として毎年歯科検診をしておりましたが、愛知県歯科医師会の検診車が代わり屋外で検診ができない車になりましたので、本年度より「無料歯科相談･おくすり相談」という形式で開催させて頂く事になり、同時に尾西ロータリークラブのロータリーデーとして活動させて頂きました。

当日は、歯科医師と薬剤師の会員の方を中心に会員の方々がお手伝いをし、午前 9 時 30 分より午後 4 時までご相談を受け付けました。新しい試みで、改善の余地もあるとは思いますが、概ねご好評頂けたものと思っております。

また、この機会を利用して地元の尾西市立第一中学校より学生に職場体験をというご依頼があり、中学生に「職場体験」として受付等をお手伝い頂きました。

さまざまな世代の地域の方々と触れ合うことができ、ロータリーデーとして無事に事業を終えた事を嬉しく思っております。

ロータリーコーディネーターニュース

- 4 月号 -

ロータリーの戦略計画は、クラブの活性化のため！～衛星クラブのご紹介～

第 2 ゾーンロータリーコーディネーター補佐　都筑　文男

去る 2 月 5 日北清治、杉谷卓紀 RI 理事主催にて「国際ロータリー・日本ロータリーチーム会議」が開催されました。地域別会員増強計画プロジェクトリーダー辰野克彦様をはじめ各ゾーンのロータリーコーディネーター (RC)、ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC)、ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)、及びその補佐、恒久基金 / 大口寄付アドバイザー (EMGA)、研修リーダーが一同に会し日本ロータリーチームメンバーの地区及びクラブへの支援についてディスカッションをしました。私なりにまとめましたのでご報告致します。

- ロータリー戦略計画は会員増強だけが目標の様に間違って理解されている
- ロータリー戦略計画はクラブの活性化及び強化の指針であり強いクラブ作りに不可欠である
- RC、RPIC、RRFC、EMGA 等の認知度が低く、もっと各地区がコーディネーター、アドバイザーを積極的に活用してほしい（会員増強セミナー、会員研修セミナー、PETS、地区研修・協議会等へ）
- 各リーダーが任期 1 年の弊害を排除し、地区もクラブも 3 ～ 5 年の戦略計画（長期の活動計画）を作成してほしい（3 ～ 5 年後のクラブのビジョンを全員で描く）
- クラブの戦略計画の立案や遂行には、直前会長、会長、会長エレクト、会長ノミニーの連携が重要であり、これによりクラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）も推進できる
- 地区に「戦略計画委員会」を設置し、また、この委員会がクラブの戦略計画委員会（仮称）または、研修委員会をサポートし、クラブの活性化を援助して欲しい
- E クラブや衛星クラブの設立により会員増強を推進してほしい

これらを参考に地区やクラブに合った戦略計画を立案していただき更に活気のある楽しいロータリークラブにしましょう。

ここで衛星クラブについてご紹介致します。2013 年規定審議会制定案 13—32 にて採択された新しいクラブの形です。2013 年手続要覧 (4 ページ) には以下のように掲載されています。「ロータリー衛星クラブ（Rotary Satellite Clubs）は、いわば「クラブの中にあるクラブ」（潜在的クラブ）である。衛星クラブの会員は、そのスポンサークラブの会員でもある。衛星クラブは、スポンサークラブとは別に例会を開くが、通常のロータリークラブの規則に則って運営されなければならない。」衛星クラブは、新しいロータリークラブを立ち上げたいが、創立会員候補を 20 名すぐに集めるのは困難なため、少人数（最低 8 名）でスタートした後、時間をかけて通常のロータリークラブへと育てたいという時に作ります。そのため例会時間や年会費など入会のハードルを低く設定でき若い会員候補の入会が促進できます。衛星クラブ会員は、通常のロータリアンと同等の義務を負いまた、権利も与えられています。会員数が 20 名を超えても「加盟認証」を必ずしも受けなければならないということでなく、この形態でクラブを運営できる期間にも制限はありません。現在、世界で 113 クラブ（3 月 10 日現在）が誕生し、日本の第 1 号は東京多摩 RC をホストに 2014 年 6 月 6 日認可された「東京多摩せいせき衛星クラブ」（会員数 18 名、3 月 10 日現在）です。会員増強に衛星クラブや E クラブの結成もご検討ください。

文庫通信 -330-

「ロータリー文庫」は日本ロータリー５０周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約２万３千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。
閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。
また、一部資料はホームページでＰＤＦもご利用いただけます。
クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

■ 地区大会講演より

◎「人生は８合目からがおもしろい」 田部井淳子　2014　5p（D.2600 地区大会報告書）
◎「これからのロータリー」 千 玄室　2014　4p（D.2650 地区大会記念誌）
◎「ロボットの奉仕」 松野文俊　2014　11p（D.2650 地区大会記念誌）
◎「日本の進路と誇りある国づくり」 櫻井よしこ　2014　2p（D.2660 地区大会記録書）
◎「これからの日本に対する期待」 竹中平蔵　2014　6p（D.2680 地区大会記録誌）
◎「ロータリーの存在意義」 深川純一　2014　9p　（D.2760 地区大会記録誌）
◎「光圀伝について」 冲方 丁　2014　9p（D.2820 地区大会記録）
◎「人生の金メダル」 齋藤 仁　〔2013〕7p（D.2830 地区大会記録誌）

［上記申込先：ロータリー文庫］

＜ロータリー文庫＞
〒 105-0011 東京都港区芝公園２丁目６番 15 号 黒龍芝公園ビル 3F
TEL：03-3433-6456　FAX：03-3459-7506　http://www.rotary-bunko.gr.jp/
開館＝午前 10 時～午後５時　休館＝土・日・祝祭日

● 2014-2015年度 ガバナー月信 個人配信 登録方法 ●

第 2760 地区ホームページより、随時受付中！
＜ホームページアドレス＞ http://www.rotary2760.org/

① 第 2760 地区のホームページを開き、上部メニューのガバナー情報→ガバナー月信をクリックします。
② メルマガ登録という部分に、自分のメールアドレスを２回入力して、登録ボタンをクリックすれば登録完了となります。登録された方には、月初めに月信 PDF のリンクが記載されたメールが送信されます。メール内の URL をクリックするだけで月信 PDF がダウンロードされ、閲覧していただけます。

前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません

会員数及び出席報告（平成 27 年 2 月末）

	クラブ名	会員数 2014年7月1日	会員数 2014年7/1女性	会員数 2015年2月末日	当月女性	入会 2月	入会 累計	退会 2月	退会 累計	例会数	2月 出席率
南尾張分区	半田	62	4	65	4	0	5	0	2	6	99.71%
	常滑	39	0	37	0	0	0	0	2	4	97.05%
	東海	53	2	57	3	0	5	0	1	4	97.37%
	東知多	19	1	21	1	0	2	0	0	4	84.52%
	半田南	38	1	36	1	0	0	0	2	4	100.00%
	知多	27	3	28	3	0	3	2	2	3	87.91%
	大府	16	0	16	0	0	0	0	0	4	74.17%
	7RC	254	11	260	12	0	15	2	9		91.53%
西尾張分区	一宮	89	1	91	1	1	5	0	3	4	97.78%
	津島	63	4	67	4	0	4	0	0	4	99.20%
	尾西	20	1	20	1	0	0	0	0	4	92.50%
	一宮北	38	2	37	2	0	0	0	1	4	97.03%
	稲沢	55	1	53	1	1	1	1	3	3	85.20%
	あま	79	2	79	2	0	1	0	1	4	100.00%
	名古屋清須	28	1	31	2	0	3	0	0	4	95.37%
	尾張中央	30	0	33	0	0	3	0	0	3	90.60%
	一宮中央	42	6	43	6	0	1	0	0	3	96.12%
	9RC	444	18	454	19	2	18	1	8		94.87%
東尾張分区	瀬戸	64	6	63	6	0	2	0	3	3	98.90%
	犬山	59	0	60	0	0	2	0	1	4	100.00%
	江南	49	0	48	0	0	0	0	1	4	94.46%
	小牧	30	2	29	2	0	0	0	1	4	97.18%
	春日井	56	2	59	2	0	5	1	2	4	96.19%
	尾張旭	25	1	24	1	0	0	0	1	4	97.92%
	名古屋空港	54	1	49	1	0	1	0	6	4	98.00%
	瀬戸北	66	7	66	6	0	1	0	1	4	100.00%
	岩倉	15	1	14	1	0	0	0	1	4	89.29%
	名古屋城北	31	5	30	5	0	1	0	2	4	92.13%
	愛知長久手	20	5	20	5	0	0	0	0	4	96.25%
	愛知ロ-ル-Eクラブ	22	7	20	5	0	1	0	3	4	100.00%
	12RC	491	37	482	34	0	13	1	22		96.69%
西名古屋分区	名古屋	182	0	187	0	0	9	0	4	4	89.80%
	名古屋西	96	0	104	0	0	9	0	1	4	89.57%
	名古屋南	119	0	122	0	0	5	0	2	3	98.19%
	名古屋みなと	71	0	70	0	0	0	0	1	4	100.00%
	名古屋東南	77	6	81	6	0	6	0	2	3	89.74%
	名古屋中	130	0	134	0	1	6	0	2	4	97.68%
	名古屋瑞穂	63	0	63	0	0	0	0	0	4	99.03%
	名古屋大須	57	5	58	5	0	3	0	2	4	96.13%
	名古屋栄	82	0	87	0	0	5	0	0	4	92.17%
	名古屋名南	54	8	53	9	1	1	0	2	4	95.87%
	名古屋名駅	80	6	83	6	0	7	0	4	3	100.00%
	名古屋丸の内	44	7	53	8	1	9	0	0	4	95.77%
	中部名古屋みらい	22	7	22	7	0	0	0	0	3	39.39%
	13RC	1,077	39	1,117	41	3	60	0	20		91.03%

	クラブ名	会員数 2014年7月1日	会員数 2014年7/1女性	会員数 2015年2月末日	当月女性	入会 2月	入会 累計	退会 2月	退会 累計	例会数	2月 出席率
東名古屋分区	名古屋北	91	0	93	0	1	5	0	3	4	98.64%
	名古屋東	87	0	88	0	0	2	0	1	4	91.26%
	名古屋守山	39	3	40	3	2	4	0	3	3	92.89%
	名古屋和合	104	0	102	0	0	0	0	2	3	86.95%
	名古屋名東	59	7	63	9	1	6	0	2	3	95.47%
	名古屋名北	38	5	39	5	0	1	0	0	3	98.12%
	名古屋千種	41	3	40	3	0	0	0	1	4	96.27%
	名古屋昭和	51	2	54	2	0	3	0	0	4	97.92%
	名古屋錦	29	9	28	9	0	0	0	1	4	91.95%
	名古屋東山	31	4	34	7	0	4	0	1	4	93.25%
	名古屋葵	19	0	20	0	0	2	1	1	4	70.00%
	名古屋アイリス	33	12	33	12	0	2	1	2	3	93.14%
	12RC	622	45	634	50	4	29	2	17		92.07%
東三河分区	豊橋	116	3	116	3	0	3	0	3	4	92.72%
	蒲郡	56	0	55	0	0	1	0	2	4	90.09%
	豊橋北	73	4	73	4	0	1	0	1	4	96.18%
	豊川	71	1	71	1	0	1	0	1	3	94.28%
	田原	43	1	43	1	0	2	0	2	4	95.66%
	豊橋南	56	0	56	0	0	1	0	1	4	96.91%
	新城	43	2	43	2	0	0	0	0	4	81.62%
	渥美	33	0	33	0	0	2	0	2	2	80.65%
	奥三河	15	3	15	3	0	0	0	0	3	88.10%
	豊川宝飯	54	2	59	2	0	6	0	1	4	94.26%
	豊橋ゴールデン	64	2	67	2	0	3	0	0	4	95.75%
	田原パシフィック	48	1	50	1	0	2	0	0	4	85.67%
	豊橋東	42	0	42	0	0	1	0	1	3	88.89%
	13RC	714	19	723	19	0	23	0	14		90.83%
西三河中分区	岡崎	77	3	86	3	0	10	0	1	3	99.61%
	豊田	93	0	95	0	3	3	0	1	4	98.34%
	岡崎南	95	2	95	2	1	2	0	2	4	99.16%
	豊田西	95	1	96	0	3	5	0	4	4	99.44%
	岡崎東	57	1	58	1	0	3	0	2	4	100.00%
	豊田東	77	0	78	0	0	1	0	0	3	93.49%
	岡崎城南	74	0	74	0	0	1	0	1	3	93.94%
	豊田三好	19	0	20	0	0	2	0	1	4	89.08%
	豊田中	40	6	40	5	0	3	0	3	5	100.00%
	9RC	627	13	642	11	7	30	0	15		97.01%
西三河分区	刈谷	94	4	94	4	0	3	0	3	4	100.00%
	安城	61	4	61	4	0	1	0	1	4	92.83%
	西尾	77	1	79	1	0	4	0	2	4	92.91%
	碧南	68	3	67	3	0	3	0	4	3	100.00%
	西尾一色	25	0	26	0	0	2	0	1	4	95.00%
	高浜	33	2	30	2	0	1	4	4	4	100.00%
	知立	61	0	60	0	0	1	0	2	3	100.00%
	西尾KIRARA	58	0	57	0	0	0	0	1	4	100.00%
	三河安城	64	6	64	6	0	0	0	0	3	96.74%
	9RC	541	20	538	20	0	15	4	18		97.50%

	クラブ	平均
平均出席率	84	93.94%

地区内クラブ数　84 R C	2014 年 7 月 1 日会員数	4,770 名	内女性 202 名	増加会員数（累計）	203 名
	2015 年 2 月末会員数	4,850 名	内女性 206 名	減少会員数（累計）	123 名
	当月平均出席率	93.94%		差引純増会員数（累計）	80 名

2 月	入 会	退 会	純 増
	16 名	10 名	6 名